

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)神奈川県藤沢市藤沢計画新築工事	階数	地上11F
建設地	藤沢市藤沢字中横須賀991-9、他	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	192 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2023年7月 予定	評価の実施日	2022年3月24日
敷地面積	519 m ²	作成者	(株)西尾建築設計
建築面積	222 m ²	確認日	2022年3月26日
延床面積	2,139 m ²	確認者	(株)西尾建築設計

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 85%
③上記+②以外の 85%
④上記+ 85%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
JR藤沢駅より徒歩10分程度の商業地域に、単一用途の共同住宅をRC造11階にて計画をした。	特になし	
Q1 室内環境 断熱等性能等級 4 相当である。	Q2 サービス性能 品確法劣化対策等級 3 相当である。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー 断熱等性能等級 4 相当である。BEIm=0.96、LDE照明設備を採用している。	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率85%。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される